

つなぐ。
それは、
ECO 

NTTグループ

Building a Better Future

サステナブルアクションレポート

気候変動問題の進展



大規模災害の頻発



教育格差の増大



少子高齢化の加速



情報セキュリティの危機



NTTグループの「持続可能な開発目標 (SDGs)」への取り組み

NTTグループは、これまでもICTを活用した製品やサービスを通じて社会的課題の解決を図り、持続可能な社会の実現に貢献してきました。しかし近年、グローバル規模の社会的課題が深刻化しており、その解決に向けたグループ全体での取り組みがますます重要になってきています。

そこで、NTTグループは2016年9月に国連の「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs)」に対する賛同を表明しました。同時に、グループ各社ではSDGsの17の目標と自社の事業の関連づけを行い、目標達成に向けて取り組んでいます。

例えば、毎年開催している従業員へのCSR意識浸透を目的とした「NTTグループCSRカンファレンス」

では、SDGsの17項目の目標と関連づけながら、グループ各社が事業活動を通じて社会的課題を解決した事例を「CSR優良施策」として共有することで、「日々の事業活動とCSRは一体である」という意識を従業員に浸透させています。このほかにも、CSRに関する社員研修の内容もSDGsを踏まえた内容に見直し、グループ内従業員に対してeラーニングによって啓発をしています。


今後も、さまざまな取り組みを通じてSDGs達成の機運を盛り上げていき、自社の製品・サービスを活用するだけではなく、パートナーとの技術・知見のコラボレーションを通じて、SDGsの達成に向けて最善を尽くしていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



※SDGs: Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)。2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で、150超の加盟国首脳によって採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれた目標で、発効は2016年1月。ミレニアム開発目標 (MDGs) を土台とした17の目標と169のターゲットからなり、各国が2030年までに貧困や飢餓の撲滅、エネルギーや気候変動問題への対応、平和的社会的追求など、持続可能な開発のための諸目標の達成をめざす。



気候変動をはじめ、地球規模の課題が数多く解決を待たれる中、国や地域の垣根を越えて、政府・自治体や企業・団体が協力し合っの取り組みが急務です。とりわけ企業には、持続可能な社会の実現に資するイノベーションが期待されています。約27万5千人の社員で169の国と地域のネットワークサービスを提供する私たちNTTグループの行動は、この世界をより良くしていくために、きっと大きな力になり得ます。NTTグループはICTを活用した最高のサービスを通じて、また、社員一人ひとりによるコミュニケーションを通じて豊かな社会の実現に貢献していきます。こうした考えのもとに「人と社会」「人と地球」

社員一人ひとりの「日々のCSR活動」が解決力の源泉です。

「安心・安全」「チームNTT」という4つのコミュニケーションを柱として、自らの果たすべき、また期待に応えるべき社会的責任（Corporate Social Responsibility: CSR）に取り組んでいます。活動にあたっては、自らの事業特性を踏まえて、ICTによる社会・環境への貢献、気候変動への対応、情報セキュリティの強化、ダイバーシティの推進などの重点活動項目を特定しています。CSRの実践は、多様な事業・業務に携わるNTTグループの一人ひとりの行動にほかなりません。私たちは常にステークホルダーと社会課題に目を向けて、自らにできることを積み重ね、その成果を社会課題解決へとつなげていきます。

NTTグループCSR憲章

CSRメッセージ

私たちNTTグループは、お客さまの“バリューパートナー”として、最高のサービスと信頼を提供し、“コミュニケーション”を通じて、人と社会と地球がつながる安心・安全で豊かな社会の実現に貢献します。

CSRテーマ

安心・安全な コミュニケーション

私たちは、社会を支え生活を守る重要なインフラを提供する企業グループとして、社会的・倫理的な課題の克服に真摯に取り組み、情報セキュリティの確保や災害・サイバー攻撃にも強い安心・安全なコミュニケーション環境を提供します。

→ p7

チームNTTの コミュニケーション

私たちは、“チームNTT”として、さまざまなパートナーの皆さまとともに高い倫理観と人権意識を持って事業に取り組み、ダイバーシティを尊重した働きやすい職場環境の整備や個の成長に努め、豊かな地域社会づくりに貢献します。

→ p8



人と社会の コミュニケーション

私たちは、社会の持続的発展のため、革新的ICTを開発・提供することでより豊かで便利なコミュニケーション環境を実現し、国内外のさまざまな社会的課題の解決に貢献します。

→ p5

人と地球の コミュニケーション

私たちは、グループ事業全体にわたって環境負荷を低減し、ICTの利活用による社会全体の環境負荷低減に取り組み、さまざまな地球規模での環境問題の解決に努めます。

→ p6



人と社会の コミュニケーション



重点活動項目

ICTを通じた社会への貢献

お客さま満足の追求

ICTアクセスの向上

イノベーションの創出

ICTを通じた社会への貢献 活動事例紹介

NTT DATA

ICT × 歴史的遺産継承

バチカン教皇庁図書館でのデジタルアーカイビング事業

2500年以上の歴史を経た膨大な蔵書や文書、美術的価値の高い装飾写本などを厳重に保管しているバチカン教皇庁図書館。蔵書の中でも希少なマニュスク립トと呼ばれる一点もの手書き文献が、今日、経年劣化によって判読不可能になると危惧されています。

NTTデータは、これら歴史的遺産の継承に向けたデジ

タルアーカイビング事業に2014年から参画しています。人類の資産とも言うべき貴重な資料を、誰もが閲覧できるデジタルアーカイブとして残したいという思いのもと、未来の子どもたちのためにICTを活用して課題解決に貢献しています。



クーフィ体のコーラン
©Biblioteca Apostolica Vaticana



バチカン教皇庁図書館
©Biblioteca Apostolica Vaticana



人と地球の コミュニケーション



重点活動項目

ICTの利活用による環境への貢献	事業上の環境負荷低減
バリューチェーン・マネジメントの強化（環境）	資源の有効利用
気候変動への対応	

ICTの利活用による環境への貢献 活動事例紹介



ICT × 自然保護

南アフリカのサイを密猟から守る監視システム

2025年までに絶滅してしまうと危惧されるサイ。その原因である密猟を防ぐために、南アフリカ共和国に拠点を置くディメンション・データでは、同国で米国シスコシステムズとともにコネクテッド・コンサベーションソリューションを展開しています。生息エリア内での人間の動きを追跡・

監視するネットワークを、先進のICTインフラで実現し、サイにストレスを与えることなく、安全な生息環境をつくり出します。野生動物の保護では初めての試みであり、ディメンション・データは今後、このソリューションを他の絶滅危惧種の保護にも役立てていきます。





安心・安全な コミュニケーション



重点活動項目

個人情報保護

通信サービスの安定性と信頼性の確保

情報セキュリティの強化

通信サービスの安定性と信頼性の確保 活動事例紹介

ICT × つなぎつづける



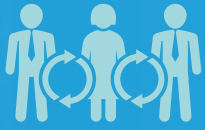
日々の安心を支える通信サービス

「つなぐ」。これは人々が生活するうえで重要なこと。NTTグループは「つなぐ」を使命としてさまざまな活動を行ってきました。たとえば、NTT東日本・NTT西日本は、山がちで敷設のむずかしい日本の国土に光サービス網を張り巡らせ、適切に維持・管理しています。NTTドコモによる携帯電話サービスと合わせて、自然災害にも強い通信

インフラを二重に構築し、「電話がつながる」状態を保つことで人々の日々の安心を支えています。

さらにNTTコミュニケーションズが海底ケーブルを敷設し、大容量のデータセンター間ネットワーク等を世界に広く展開。私たちNTTグループはこれからも安心・安全な通信インフラを実現していきます。





チームNTTの コミュニケーション



重点活動項目

ダイバーシティの推進	安全・健康・福祉の推進
人権の尊重	魅力ある職場の実現
バリューチェーン・マネジメントの強化(社会)	グループ丸となった社会貢献活動の推進

グループ丸となった社会貢献活動の推進 活動事例紹介



ICT × 才能

事業展開する世界各地で“才能”の発掘とエンパワーメントを実施

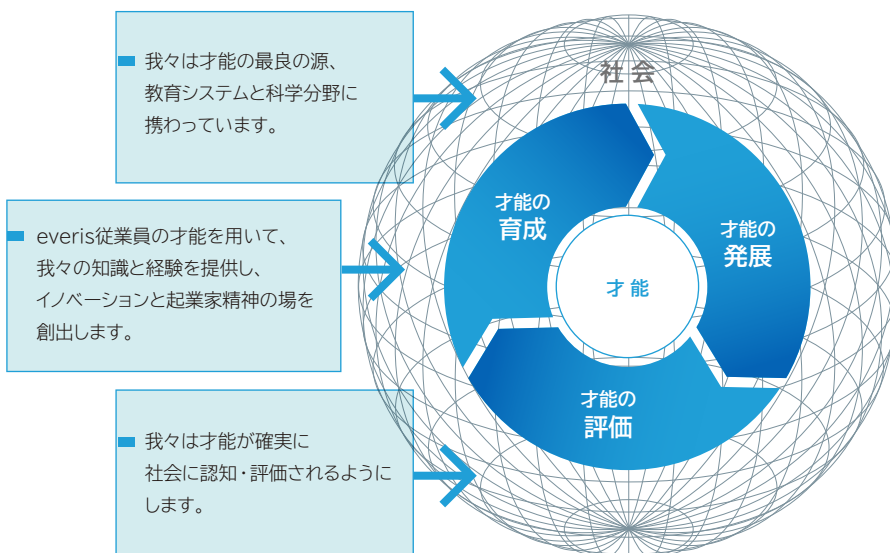
「社会を変革するのは才能である」という考え方のもとに設立されたeveris財団。everisが事業展開する世界各地で才能の発掘と後押しをするエンジンとして、多岐にわたる活動を展開しています。

社会を変革する技術的かつ斬新なプロジェクトを発掘し、そのプロジェクトを成功に導くために支援する

EVERIS AWARD (起業家精神表彰)、クラウドファンディングプラットフォームの運営、子どもの技能開発支援、また10代女性に対してジェンダーギャップの解消を図るための人的ネットワークの提供など、多様な活動を通じて社会に貢献しています。

everisのフレームワーク

我々が社会から受取った最も大事なものを、才能を
進歩の原動力として社会に還元します。



2017年にグローバル賞を受賞した
Mr. David Pistoniと特別賞を受賞した
Mr. Santiago Lalindes



スペインにおける10代の女性たちのための
「プルサルプログラム」メンバー

「NTTグループのCSR」

<http://www.ntt.co.jp/csr/index.html>



NTTグループのCSRサイトでは各種活動報告や世界各国のグループ社員のメッセージ動画など、NTTグループにおける社会課題の解決にまつわるさまざまな情報を開示しています。



お問い合わせ

日本電信電話株式会社

総務部門 CSR推進室

〒100-8116

東京都千代田区大手町1丁目5番1号 大手町ファーストスクエア イーストタワー

TEL03-6838-5560